



校長室の窓から

万寿小学校学校便り26号

R6年10月11日(金)

最高の天気にも恵まれた最高の修学旅行になりました！！

6年生が待ちに待った修学旅行。学習したことを実際に目で見るができることや公共の場でのルールやマナーを守っていくことを事前にしっかりと学習した上で、131名全員が元気に出発しました。

出発式では私から「一生の思い出に残る修学旅行にしていきたいと思います。学校の顔として、行動しましょう。」という話をしました。わずか2日間の修学旅行中でしたが、6年生の良いところをたくさん見つけることができました。紹介します。

- ・修学旅行では、駅やホーム、見学場所前などで「待つ」ことが非常に多いです。そうした待つ時の態度がとても素晴らしかったです。
- ・新幹線は公的な場所ということもあって、声の大きさにも気を付けていました。通路の行き来やトイレを待つ時も、静かにできていて感心しました。
- ・京都からのタクシー研修では、ルールを守って楽しく活動ができました。
- ・ホテルでは、到着してから夕食までは少し興奮した状態でしたが、夕食時の担任の先生からの指導を経て、その後は、部屋でも落ち着いて過ごすことができました。夕食後に自分の椅子だけでなく、周りの人の椅子を引いている人がいたり、ホテルのスタッフの人にお礼のあいさつが元気にできていたりしたところも素晴らしかったです。
- ・体調が思わしくなかった児童の荷物を持ってあげたり声をかけていたり、さりげない優しい行動も目につきました。
- ・修学旅行では、近隣の学校とも、新幹線と一緒にあったり駅のコンコースと一緒に待ったりすることがあります。その中で他校の先生や校長先生からも、挨拶がよくできることや公共の場所でのマナーが良いことなどをほめられました。



☆一人ひとり、最高の笑顔です。一緒にタクシーに乗っていきたかったなあ。



☆天気も最高でした。ちょっと暑かったですが…。みんな元気にホテルに帰ってきました。

小学校生活も残り、半年となりました。修学旅行で学んだことを今後の学校生活に活かすとともに、目の前にある目標に向けて全力を尽くすことはもちろんですが、残り半年の小学校生活で感謝の気持ちをどんな言葉や行動で返していくのかを考えながら過ごして欲しいと願っています。